【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2007-505592(P2007-505592A)
【公表日】平成19年3月8日(2007.3.8)
【年通号数】公開・登録公報2007-009
【出願番号】特願2006-533442(P2006-533442)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/335　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　27/148　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/335　Ｆ
Ｈ０４Ｎ　5/335　Ｐ
Ｈ０１Ｌ　27/14　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成19年3月27日(2007.3.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
イメージセンサ内の光センシング領域から電荷結合デバイスへ電荷を転送する方法であって、
（ａ）光生成電荷を収集する光センシング領域と、電荷結合デバイス領域と、それらの間にある転送領域とを含む複数の画素を提供するステップと、
（ｂ）前記電荷結合デバイスにバリアを提供して、前記電荷の前記電荷結合デバイスを通った前記転送を生じさせるステップと、
（ｃ）前記電荷結合デバイスよりも低いバリアを有する前記転送領域を提供して、前記電荷結合デバイス内の過剰な電荷を前記光センシング領域に流すステップと、
を包含する、方法。
【請求項２】
（ｄ）第１のイメージを読み出すステップ、をさらに包含し、
ステップ（ｄ）が、
（ｄ１）前記転送領域の前記バリアを下げて、前記光センシング領域から前記電荷結合デバイスへの電荷の前記転送を生じさせるステップと、
（ｄ２）前記転送領域の前記バリアを上げて、前記電荷結合デバイスの過剰な電荷が前記光センシング領域に流れることを許容するステップと、
（ｄ３）前記電荷結合デバイス内の前記バリアと一つ又はそれ以上の付加的なバリアとを交互に上下して、前記イメージを読み出すステップと、
をさらに包含する、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
イメージセンサ内の光センシング領域から電荷結合デバイスへ電荷を転送するカメラであって、
（ａ）光生成電荷を収集する光センシング領域と、電荷結合デバイス領域と、それらの間にある転送領域とを含む複数の画素と、
（ｂ）前記電荷の前記電荷結合デバイスを通った前記転送を生じさせる前記電荷結合デ

バイス内のバリアと、
を備えており、
前記転送領域は、前記電荷結合デバイスよりも低いバリアを含み、前記電荷結合デバイス内の過剰な電荷を前記光センシング領域に流す、カメラ。